



プロップのコンピューターセミナー。  
みんな真剣で、障害を感じさせない

# 自立へ

## 障害者の就労応援します

心身にハンデを持つ人にとって就労による職業的な自立はまだ難しい。働く意欲や技術はあっても職種は限られ、企業の門戸も狭いのが現状だ。大阪ボランティア協会内に事務所を置くプロップステーション準備会(代表、竹中ナミミ)は、コンピューター技術を習得した障害者と、企業とのパイプ役として四月から会員制の組織で正式に活動を始めることになった。

支えの場を意味するプロップステーションは、もともと兵庫

県西宮市の自立支援組織「メインストリーム協会」の就労促進支援部門での活動がスタート。

「障害の重い軽いを問わず、自立の中には就労の権利が含まれないと完全ではない。健常者にとって学校から就職」というのは自然の流れの中にあるのに対し、障害者には作業所など限られた選択しかないのはおかしい」という

## 技術身につけ ハンデを克服

技術があればいい。ただ、仕事をするには実践教育も必要で、当面は時間的に余裕のある仕事を回せたら」と話している。

竹中さんの思いがあった。そこで竹中さんが注目したのがコンピューター。障害があっても技術さえ身につければハンデをあまり感じることもなく仕事ができる、この技術を媒体に障害者と企業とを結びつけようという考えだった。

昨年四月、事務局を大阪に移し協会から独立。この一年、力を入れてきたのがパソコンネットを利用した相談事業や、障害

いと感じるようになった。技術を身につければ仕事の上でもハンデはないと思う」という。

先月、準備会のメンバーの一人、桂田隆さん(三三)(兵庫県宝塚市)が、勤めていたソフト会社を辞め、セミナー修業者や他の技術を持つ障害者を支援する会社を設立した。プロップの受け皿として企業との橋渡し役となる。

プロップの活動に協力してくれる企業から桂田さんの会社が仕事を受注し、それを技術に応じて登録している障害者に回すことで就労機会を作るのがその内容。桂田さんは「障害者だから」ということは考えていない。

もしてみたい」と話す。ここでは講師も全員がボランティア。民間企業の技術者あり、教員ありと多彩。学んでいるのが障害者という雰囲気はなく、パソコン好きが集まった技術交流会といった感じだ。講師の一人で民間のシンクタンクに勤める米谷優子さん(三三)も「最初はボランティアだと大上段に構えたこともあったが、何回かすると障害のあるなしは全く関係な

費用でできるなら障害があってもなくても関係ないはずで、社会貢献の意味からも障害者の就労能力に目を向けてほしい」と企業の協力、理解を呼びかけている。

プロップでは、就労の意欲のある障害者やそれを支援してくれる人、団体の会員を募っている。問い合わせは事務局(電話06・881・0041)へ。

## いよいよ、プロップ・ステーション!

プロップ・ステーション  
代表 竹中 ナミ

皆さん、こんにちは! 竹中ナミ、こと「ナミねえ」です。プロップ・ステーションでは、本年4月1日をもって設立準備委員会を廃し、会員制組織として公益の法人化をめざす事となりました。

前号でもお伝えしましたように、機関誌発行・相談事業・セミナーの開催・各種リサーチ活動・パソコン通信プロップNETの運営など、様々な事業が軌道に乗って来たと同時に、障害を持つ人達の就労促進や雇用開発を行う団体として、多くの皆様のご支援と認知を戴き、プロップ・ステーションが決して留まることの許されない社会的責任を負う機関になった事が、その大きな理由です。

思えば二年前、障害を持つ人の自立支援組織メインストリーム協会の中に、就労促進部門として発足した時はバブル景気の真っ最中。「行くぞーっ!」というかけ声も勇ましく、OA業界の期待を担って(?)発足したものの、直後に訪れたバブルの崩壊。「深刻な技術者不足」「技術さえあれば障害なんて関係なし」なんて、あれは夢か幻か・・・

「でも、でも、負けへん、負けへんでー!」などと叫びつつ、大阪ボランティア協会に拠点を移してまた一年。「仕事がしたい」「働きたい」という障害者自身の声と、「障害を持つ人と持たない人が、共に支えあって(プロップに)生きるのが、ほんまは当たり前の社会やないのん?」という日本のノーマライゼーション理念の高まりに支えられ、励まされて、ここまでやってきまし

た。

会員制組織への移行は、会費を納めて戴くことで事務局の経済安定を図り、各種事業をより、積極的に行うための大きな一歩です。

一人でも多くの皆様のご入会・ご支援を何卒よろしくお願い申し上げます。

新たなスタートを記念し、機関誌「FLANKER」も装丁を一新しました。障害者雇用に前向きに取り組まれる企業へ「突撃(?)訪問」を試みる企画も、スタートしました。

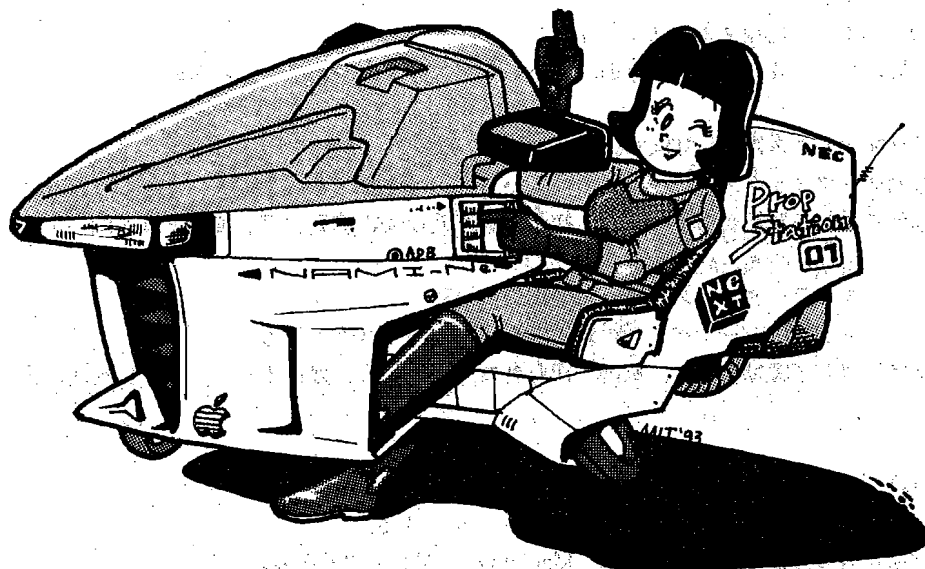
障害を持つ人と企業の、公平なパイプになりたい私たちです。プロップ・ステーションの活動へ、多くの企業のご協力と、積極的なご参加を心よりお待ち申し上げます。

また、プロップ・ステーションの会員である障害者のために、仕事の受注を行う有限会社イデアエン(宝塚市)をスタッフの一人、桂田隆が発足させました。長年、コンピュータプログラマとして企業のSEを勤めた経験を生かし、パソコン通信プロップNETを活用して、一人でも多くの障害を持つ会員のかたに実務経験をして戴こうとの計画です。公益の事業を行うプロップ・ステーションと、二人三脚で頑張りたいと思います。

企業の皆様、何卒、外注に出されるお仕事の一部を(有)イデアエンへ!!

斬新な発想と着実な計画を実行に移すプロップ・ステーション、なんて言われてみたい私たちです。

どうぞよろしく願いいたします。



## プロップ・コンピューターセミナーPHASE2の内容

プロップ・ステーション

### 1. PHASE2の目的

●PHASE1の問題点を踏まえ、セミナーの内容を以下のようにより充実させる。

#### 1) 使用機種、ソフトを拡大する。

・PC-9801コースの開催

#### 2) Macintoshコースの充実

- ・セミナーの内容を定型化して、ボランティアのインストラクターが系統的に講義を行えるようにする。
- ・アプリケーションの操作方法に加え、より実践的な内容を組み込み、受講生をプロのレベルに近付ける。

### 2. PHASE2の期間

1993年3月～1993年8月 (6ヶ月)

ただし、1993年9月～10月は、PHASE2の作品制作を次期PHASEと並行して行う。

### 3. 主催及び後援

●主催；プロップ・ステーション設立準備委員会 (93年4月からはプロップ・ステーション)

●後援及び協力

- ・セミナー全体； 社団法人 大阪ボランティア協会
- ・PC-9801セミナー； 日本電気株式会社 (セミナー・ルームの使用等)  
日本流通システム株式会社 (HDの寄贈等)  
株式会社 ダイナウエア (CADソフト等の寄贈等)
- ・Macintoshセミナー； アップル・コンピュータ株式会社 (マシンの寄贈等)  
財団法人 千里国際情報事業財団の中西氏 (セミナー・ルームの使用等)  
株式会社 ダイナウエア (ワープロ・ソフト等の寄贈等)

### 4. コースの種類 (当面開催するセミナーの種類)

#### 1) PC-9801コース

##### (1) 初心者講習 (DOS初級講習とワープロ・ソフト講習)

- ・内容；DOSとワープロの基本的な操作をマスターする。
- ・対象者；就業に対して意欲がある。CAD等の講習を継続的に受講する人に限定。
- ・定員；5名

##### (2) CAD講習

- ・内容；CADの基本から応用までマスターする。
- ・対象者；就業に対して意欲がある。原則、初心者コース修了者、或はそれと同等のレベルの人。
- ・定員；5名

##### (3) 3次元グラフィックス講習 (3D-CG講習)

- ・内容；3次元グラフィックス (パース) の基本から応用までマスターする。
- ・対象者；就業に対して意欲がある。原則、初心者講習及びCAD講習修了、或はそれと同等のレベルの人。
- ・定員；5名

##### (4) リレーショナル・データベース講習 (RDB講習)

- ・内容；リレーショナル・データベースの基本から応用までマスターする。
- ・対象者；就業に対して意欲がある。原則、初心者コース修了者、或はそれと同等のレベルの人。
- ・定員；5名

#### 2) Macintoshコース

##### (1) 初心者講習 (ビジネス・アプリケーション講習)

- ・内容；Macintoshの基本的なアプリケーションをマスターする。
- ・対象者；就業に対して意欲がある。原則、Macintoshに関しての初心者。
- ・定員；5～7名 (マシンを貸出できる人は5名)

(2) DTP講習

- ・内容; MacintoshによるDTP関連のアプリケーションをマスターする。及び、より実践的なトレーニングとして作品の制作を行う。
- ・対象者; 就業に対して意欲がある。原則、初心者講習修了者、或はそれと同等のレベルの人。
- ・定員; 5~7名(原則マシンの貸出はない。初心者コース修了後すぐにDTPコースを受講できるかどうかは、その時点での受講者数による)。

(3) プログラミング講習

- ・内容; Macintoshによる各種言語によるプログラミングを行う。言語の種類は受講生の希望によ(C、HyperCard、各種マクロ言語、RDB)。今回の予定としては、HyperCard、マクロ(WINGZ)、C。
- ・対象者; 就業に対して意欲がある。原則、初心者講習修了者、或はそれと同等のレベルの人。
- ・定員; 3~5名(ただし、原則、マシンの貸出はない)

5. 受講生の募集方法

- ・新聞等による一般公募を行う。
- ・定員をオーバーしたときは審査する。もれた人はウェイトリストに入れる。

6. マシンの貸与

- ・原則、初心者講習参加者のみに、2000円/月で貸与する。
- ・現状の貸出用マシンはPowerBook1005台。
- ・貸出期間は、初心者講習開催期間のみ。ただし、それ以外でもマシンが余ってれば貸出を行う。

7. 個別対応

- ・個人のレベルにもよるが、各講習は同時受講可能。
- ・在宅講習も必要に応じて開催。

8. セミナーの推進体制(責任者)

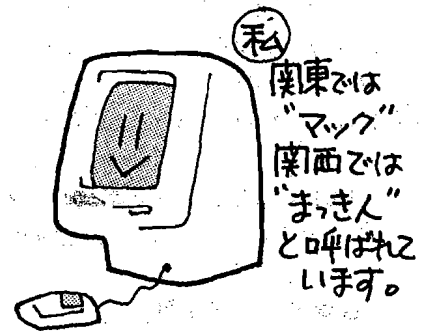
- ・責任者は、講習内容の設定、テキストの用意(制作)、メイン・インストラクターの確保・指示、講習の記録及び整理を行う。各責任者は以下のとおり。
- ・セミナー全体; 榊原
- ・Macintoshコース(初心者); 石原、米谷
- ・Macintoshコース(DTP); 早野(ソフト)、花田(グラフィック)
- ・Macintoshコース(プログラミング); 上杉、玉川
- ・PC-9801コース; 鈴木、当面はソフトごとに責任者を細分化しない。

9. スケジュール及び開催場所(都合により変更する場合がある)

1) PC9801コース

- 開催日; 毎週金曜日 PM6:30~8:45(ただし、6:00から準備)
- 場所; NEC関西支社2Fセミナー室

日	セミナーの内容	メインインストラクター	日	セミナーの内容
3月5日(金)	初心者講習a (MS-DOS 1/3)	鈴木	6月4日(金)	CAD講習(DynaCAD 5/9)
3月12日(金)	初心者講習a (MS-DOS 2/3)	鈴木	6月11日(金)	CAD講習(DynaCAD 6/9)
3月19日(金)	初心者講習a (MS-DOS 3/3)	木地知	6月18日(金)	CAD講習(DynaCAD 7/9)
3月26日(金)	初心者講習b (一太郎等 1/1)	鈴木	6月25日(金)	CAD講習(DynaCAD 8/9)
	以後、H.D使用		7月2日(金)	CAD講習(DynaCAD 9/9)
4月2日(金)	初心者講習c (花子等 1/1)	鈴木		
4月9日(金)	初心者講習d (ロータス等 1/1)	鈴木	7月9日(金)	3D-CG講習(DYNA PERS 1/8)
4月16日(金)	初心者講習		7月16日(金)	3D-CG講習(DYNA PERS 2/8)
	(ここまでの学習事項の再確認)	鈴木	7月23日(金)	3D-CG講習(DYNA PERS 3/8)
4月23日(金)	CAD講習 (CANDY4 1/2)	鈴木	7月30日(金)	3D-CG講習(DYNA PERS 4/8)
4月30日(金)	CAD講習 (CANDY4 2/2)	鈴木		
5月7日(金)	CAD講習 (DynaCAD 1/9)		8月6日(金)	3D-CG講習(DYNA PERS 5/8)
5月14日(金)	CAD講習 (DynaCAD 2/9)		8月13日(金)	3D-CG講習(DYNA PERS 6/8)
5月21日(金)	CAD講習 (DynaCAD 3/9)		8月20日(金)	3D-CG講習(DYNA PERS 7/8)
5月28日(金)	CAD講習 (DynaCAD 4/9)		8月27日(金)	3D-CG講習(DYNA PERS 8/8)



2) Macintoshコース

- 開催日；毎週水曜日 PM6:30～8:45 (ただし、6:00から準備)
- 場 所；千里情報事業財団 阪急グランドビル15F (原則第2、4水曜日)  
大阪ボランティア協会 4Fセミナー室 (原則上記以外の水曜日)

日	場所	セミナーの内容	メインストラクター
3月 3日(水)	ボラ協	初心者講習a (OS ; System6、Finderの基本操作)	米谷
3月10日(水)	ボラ協	初心者講習b (ワープロ ; MacWord 1/3)	米谷
3月11日(木)	グランドビル	初心者講習b (ワープロ ; MacWord 2/3)	米谷
3月17日(水)	ボラ協	初心者講習b (通信 ; NinjaTerm, MacWord 3/3)	榊原
3月24日(水)	ボラ協	初心者講習c (表計算 ; Wingz 1/2)	石原
3月29日(月)	グランドビル	初心者講習c (表計算 ; Wingz 2/2)	石原
3月31日(水)	ボラ協	初心者講習d (図 ; MacDrawPro)	中条
4月 7日(水)	ボラ協	初心者講習d (図 ; MacDrawPro)	中条
4月14日(水)	グランドビル	初心者講習e (DB ; FileMakerPro 1/2)	林
4月21日(水)	ボラ協	初心者講習f (Utility ; インストール, NUM)	榊原
4月28日(水)	グランドビル	初心者講習e (DB ; FileMakerPro 2/2)	林
5月12日(水)	グランドビル	DTP講習a (Illustrator3.2j 1/4)	花田, 早野
5月19日(水)	ボラ協	DTP講習c (PageMaker 1/4)	早野, 湯川
5月24日(月)	グランドビル	DTP講習a (Illustrator3.2j 2/4)	花田, 早野
6月 2日(水)	ボラ協	DTP講習c (PageMaker 2/4)	早野, 湯川
6月10日(水)	グランドビル	DTP講習a (Illustrator3.2j 3/4)	花田, 早野
6月16日(水)	ボラ協	DTP講習c (PageMaker 3/4)	早野, 湯川
6月23日(水)	グランドビル	DTP講習a (Illustrator3.2j 4/4)	花田, 早野
6月30日(水)	ボラ協	DTP講習c (PageMaker 4/4)	早野, 湯川
7月 7日(水)	ボラ協	DTP講習d (QuarkXpress 1/4)	早野, 湯川
7月14日(水)	グランドビル	DTP講習b (PhotoShop 1/4)	花田, 早野
7月21日(水)	ボラ協	DTP講習d (QuarkXpress 2/4)	早野, 湯川
7月28日(水)	グランドビル	DTP講習b (PhotoShop 2/4)	花田, 早野
8月 4日(水)	ボラ協	DTP講習d (QuarkXpress 3/4)	早野, 湯川
8月11日(水)	グランドビル	DTP講習b (PhotoShop 3/4)	花田, 早野
8月18日(水)	ボラ協	DTP講習d (QuarkXpress 4/4)	早野, 湯川
8月25日(水)	グランドビル	DTP講習b (PhotoShop 4/4)	花田, 早野



9月、10月は、Phase3の初心者コース及びPhase2の作品制作を同時並行で行う  
グランドビルの予定；9/8(水)、9/20(月)、10/12(火)、10/27(水)、

10. 各講習の教育項目

1) PC9801コース

(1) 初心者講習

- a. MS-DOS
  - 1/3 ハードとソフトの関係、DOS概論、基本コマンド 等
  - 2/3 HD、AUTOEXEC.BAT、CONFIG.SYS、バッチ、メモリ 等
  - 3/3 ユーティリティ、DOS復習 等
- b. 一太郎
  - 1/1 起動・終了、仮名漢字変換、文書作成、保存、罫線 等
- c. 花子
  - 1/1 起動・終了、保存、作図、修正、部品、一太郎との連携 等
- d. 1 2 3
  - 1/1 起動・終了、保存、データ入力、集計、グラフ 等

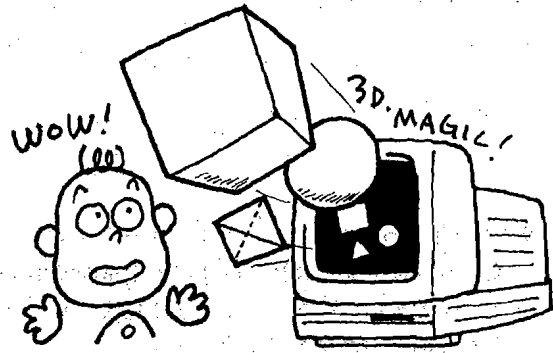
(2) CAD講習

- a. CANDY4
  - 1/2 CAD概論、製図記号、三角法、寸法線、角度、矢視 等
  - 2/2 CANDY4の基本操作 起動、終了、画層、編集、部品 等 (時間あればKID98も..)
- b. DynaCAD
  - 1/9 DynaCADの基本操作 起動、終了、マウス操作、編集 等
  - 2/9 DynaCADの基本操作 画層、ハンダ、編集、文字入力、部品
  - 3/9 DynaCADの基本操作 コマンド、レイアウト、ファイル変換、マクロ
  - 4/9 CADの周辺知識(機械)、作図練習

- 5/9 CADの周辺知識(機械、電気)、作図練習
- 6/9 CADの周辺知識(建築)、作図練習
- 7/9 CADの周辺知識(土木)、作図練習
- 8/9 作図練習、簡単な設計演習
- 9/9 作図練習、簡単な設計演習

(3) 3次元グラフィックス講習 (3D-CG講習)

- a. DYNAPERS 1/8 3D-CG概論
- 2/8 DYNAPERSの基本操作
- 3/8 DYNAPERSの基本操作
- 4/8 DYNAPERSの基本操作
- 5/8 作図練習
- 6/8 作図練習
- 7/8 作図練習、設計演習
- 8/8 作図練習、設計演習



2) Macintoshコース

(1) 初心者講習

- a. OS, Finder 1/1 起動・終了、ファイル操作、DA等基本操作等
- b. MacWord 1/3 仮名漢字変換、入力、保存、修正等、演習
- 2/3 フォント、マージン、インデント、行間、字間等、演習
- 3/3 表、図の入力、演習

以上に加えて、通信ソフトNinjaTerm基本操作

- c. WINGZ 1/2 データ入力、集計、保存、修正等、演習；見積り書の作成
- 2/2 フォント、グラフ、マクロ等、演習；売上・利益の経年変化表の作成
- d. MacDrawPro 1/2 基本図形の入力・修正、グループ化等、演習；地図の作成
- 2/2 整列、レイヤ、拡大・縮小、ワープロ等へのコピー等、演習；セミナー案内の作成
- e. FileMakerPro 1/2 DB概論、グラフ基本操作、レポート基本操作等、演習；住所DBの作成
- 2/2 フィールドオプション、レポートオプション、ボタン作成等、演習；見積書DBの作成
- f. インストール, NUM 1/1 OSのインストール、HDの最適化・復旧等

(2) DTP講習

- a. Illustrator 1/4 ポストスクリプト概要、文字配置、トンボ、演習；名刺の作成
- 2/4 ペンツール、演習；簡単な図形のトレース
- 3/4 はさみツール、ブレンドツール、演習；ロゴマークの作成
- 4/4 応用テクニック、演習；終了作品の作成
- b. PhotoShop 1/4 画像ファイルについての基礎知識、演習；簡単な写真の合成
- 2/4 カラーモデルの基礎知識、演習；簡単な写真の修正（レタッチ）
- 3/4 製版に関する基礎知識、演習；出力用データの作成
- 4/4 マスクの効果的利用方法、各種フィルタ、演習；終了作品の制作
- c. AldusPageMaker 1/4 階層関係、文書の取込み、画像の取込み、マスク、演習；表紙の作成
- 2/4 文書組み方、カーニング・トラッキング、ルビ・組み文字、演習；新聞記事の作成
- 3/4 回り込み、DropCap等、演習
- 4/4 技術的なことの説明、総括（演習中心）
- d. QuarkXpress 1/4 階層関係、文書・画像ボックス、デフォルト頁等、演習；表紙の作成
- 2/4 文書組み方、カーニング・トラッキングシェード等、演習；新聞記事
- 3/4 回り込み、DropCap等、演習
- 4/4 技術的なことの説明、総括（演習中心）
- e. 作品制作 8回4回ずつで2つの作品をつくる（新聞、広告等）。

(3) プログラミング講習

- a. HyperCard 検討中（6回を予定）
- b. WINGZ 検討中（2回を予定）
- c. THINK C 検討中（8回を予定）
- d. 作品制作 検討中（8回を予定）

以上（資料作成：榊原、鈴木）

# 応援してます！私たち！！

<< Part 2 >>

昨年9月から始まったコンピュータセミナーも今年2月にPHASE1が無事終了しました。3月からは(株)アップル・ジャパンに加えて日本電気株式会社、財団法人千里国際事業財団、(株)ダイナウェア等各方面のご協力を得て、PHASE 2のセミナーが始まっています。ますます拡大されているセミナーの講師ボランティアさん、受講生のみなさん、スタッフなどを前回に引き続きご紹介します。

☆コンピュータを教えていただけるボランティアさんは、現在も随時募集中ですので、御興味のある方はブロップ・ステーション事務局 (TEL/FAX06-881-0041) までご連絡くださ～い！

楽しい出会いを待ってます！！

まず、受講生の方から・・・

皆さん、こんにちは！ 京愛 (けいあい) と申します。既にブロップ・ステーションのセミナーやブロップNETでお見知り頂いている方々もいるでしょう。そうです、あの京愛君なのです。

原稿依頼をふたつ返事でお引き受けしたものの、は何を書こうかと迷いましたが、編集長のご助言もあり、僕のスタイルで書かせて頂きます。



## 【プロフィール・・・など】

男の人です。石田京愛と申します。京愛は俳号で、世間には俳人とウソぶいております。俳号の由来は“実にええ加減”でして、イニシャルがK. Iなんです。それに適当に漢字を当てたという、ふざけた由来です。で、これでは何かとマズいので、京 (みやこ) をこよなく愛する、ともっともらしい由来を最近では言っております。この俳号は高校生の時分から考えていたもので、僕にとっては愛着があります。

俳句は、正式に俳句結社に入って5年目です。高校生の頃に作ったのが最初で、以後ブランクがあって、5年前にベテランの俳人と劇的な意見交換をしたのが、俳諧の道を歩むきっかけとなったのです。1、2年は全くダメでした。最近になってようやく、誉められるようになり、雑誌や書籍にも載るようになりました。えっと、今年は季節ごとに僕の俳句が掲載された書籍が出版される予定です。それも写真入りで。恥かしいなあ。。

おっと、もひとつ。養護学校でパソコンクラブの講師をしております。





## 【セミナー、パソコン通信のこと・・・など】

ブロップ・ステーションのセミナーへ参加したのは、自分の力を見きわめたかったのと、技術を身につけておけば何かと有利だからです。最初は飛び入りの形でしたが、いつの間にか受講生として収まっております。

今までパソコンセミナーなどは参加したことがなく、ブロップセミナーが初めてです。自分で勉強するよりは数段分かりやすいですね。いままでBASICやMS-DOSなど独学していましたが、独学だどうしても分からない所は後回しになりがちです。それが、パソコンを習得出来るのは千人に一人、と言われる大きな要因でしょう。今はセミナーなどが広く行われるようになり、習得率は格段に上がっているのではないかと思います。

セミナーの良い所は体系的に学べる、という所だと思います。実際、DTPの講習は僕にとって大きな収穫です。グラフィックもそこそこ下手ながら描けるようになりましたし、パソコンで絵を描くコツも少しは掴めました。

ブロップ・ステーションにもパソコン通信のホスト「ブロップネット」があり、僕もよくアクセスしています。僕のパソコン通信歴は、かれこれ5年程になります。パソコン通信は楽しく魅力的なコミュニケーション手段です。障害者にとっては画期的なコミュニケーション手段だと思います。

メッセージをボードに書き込めば、すぐにレスポンス（反応）があり、障害の有無や性別、社会的地位などは関係なく意見交換が出来ると言う、素晴らしいコミュニケーション手段です。

でも、デメリットもあります。これは僕が言ってもわかりづらいと思います。紙面もあまりありませんし、他の人に譲ります。

最後に2、3、自句を発表したいと思います。稚拙な俳句ではありますが、楽しんで頂ければ幸いです。

なみなみとカクテルつがれ冬薔薇（ふゆそうび）  
かひなへと初湯の湯気の遊びをり  
軽快に秋雨走る猫走る

では、今後ともよろしくお願ひ致します。

石田 京愛



ある日のセミナーの様子



次にPHASE1からメインスタッフとして活躍されている女性を紹介しましょう……

Profile

氏名 米谷優子 (まいたにゆうこ)  
誕生日 3月2日  
居住地 宝塚市  
職業 会社員  
現在、株式会社住信基礎研究所に勤務  
資料室担当  
趣味 観劇 (ミュージカル、歌舞伎など)  
音楽は何でも好き。ピアノをたまに弾きます。  
週1~2回のジャズダンス、バレエを続けています。

経歴

大学卒業後、某教育文化産業企業に就職。主に通信添削の高校、中学の社会科を担当。添削者の採用・研修、添削内容の点検、指導書の作成、等を担当。もちろん自身も赤ペン先生として、紙面を通じての高校生や中学生との触れ合いを楽しんでいました。通信欄に書かれてくるいろいろな質問を調べに図書館に通ううち、図書館司書に興味を持ち、7年2か月で退社。派遣社員として数社で短期の仕事しながら、通信制大学で司書資格を取得。半年の国際花と緑の博覧会勤務という寄り道を経て、91年9月現職を得、今に至っています。

○私とプロップステーション

小さいときから視力が弱く、眼科の先生にこのままでは視力がなくなるかも、といわれたことがあります。今考えれば、一向に本を読むのをやめない子供への一種の脅しだったのかも知れませんが、とにかくそれが障害に興味を持つようになったきっかけとなったのは事実です。

花博でコンパニオンを務めた時、お年寄りや障害を持つ方とも多くお会いし、障害のことが社会の中のこととして身近に感じられてきました。静岡から一人電動車椅子でいらした方。花博最終日に「暑い中183日間お疲れ様でした」と差し出したメモ帳に書いてくださった聴覚障害のお客様。これまで障害を観念的にのみ捉えてきた私に、何か、を残してくださったようでした。梅田や環状線の駅で、視覚障害の方と乗り継ぎ駅までの同行を申し出ることができるようになったのもこのころです。

そして、現職場に転職後、何かしたいと思っていたところで同じ職場の榊原さんがこの活動をされていることを知り、仲間に加えていただいたのが、このプロップステーションとの出会いでした。

Mac初歩の初歩のインストラクターをしたり、その他細々した事務的なことのお手伝いをしたりしています。



○セミナーについて

仲間に加えていただいたころはまだ寄付の当てもなかったし、それを考えると、ここまでセミナーを開催でき、こんなに多くの方と知り合えたこと、ありがたく不思議にさえ思います。代表初め役員の皆さんの人的ネットワークの賜物です。

プロップステーションのセミナーは、一言で言えば、〜してあげる、という雰囲気のないことが魅力。ここが従来のボランティア活動のイメージと一味違うところだと思います。

日経Trendy1月号で武田徹氏が「ボランティアの新潮流 奉仕から「助け合い」へ」と題し、Nifty-Serve目のフォーラムでの点訳作業を取り上げていましたが、プロップのセミナーもまさにこれに同じ。大上段に構えた奉仕などではなく、ユーザー会のようなノリで自然な形で集まっているのがいいですね。Macの勉強が進行途中の私にとってはもはや自分が助けられる方が多いですけど、いろいろな立場の方と会い、元気を貰って帰っています。

能力のある人が職につくのは当然で、そこに障害の有無は関係ありません。セミナーに来てこの思いを強くしました。しかし能力を磨く機会の少ないことが現実としてあります。それをクリアする手立てとしてこのセミナーがあり、専門家を初めいろいろな方が集まっているわけですから、受講生の方にはこの機会を貧欲に使っていただきたいと思います。そしてまた、世の中全体が高齢化していく中、障害を持つ人に暮らしやすい世が皆にとって暮らしやすいということは事実。セミナー等で自然に障害を持つ人と接してこの問題を身近に感じる人が増えていけばいいなとも思っています。

最後にセミナーのあるボランティアさんからの提案をご紹介します。……

## 休眠品を活かしてみませんか

### 「邪魔者扱いの休眠/死蔵品」

バブル崩壊前のあるお宅で、中元、歳暮、冠婚葬祭に送られてくる品物の山の処分に困っていた。それらは使いきれない大量の食品、飲物、調味料、食器、茶道具、仕立て券付洋服布地等々。一部屋全部を占領していた。食べきれない生鮮食料品はゴミ箱へ。

本当の話、鮭の荒巻を何本もらっても、その老夫人はさばけない。「犬には塩がきつくてエサにもならない」とはやいていた。あきれた話。

そんな所は例外としても、家庭にあった物で使われずにいくつもゴミとして捨てられた物はあるはず。それでもまだ多くの品物が休眠中で、役に立つ日を首を長くして待っている。お年寄りほど貯め込む。昔は物が買えなかったからか?

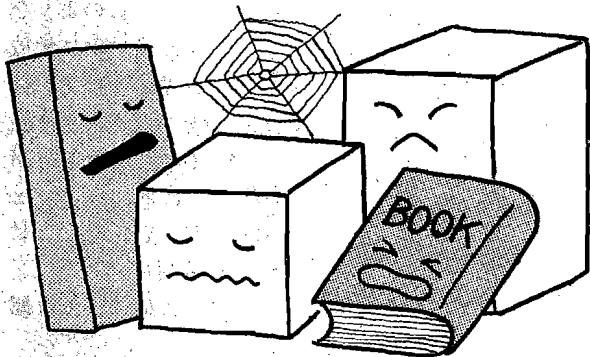
今でも新しく買い換えて古い方は不要になったが、捨てるのはもったいない。いつか役に立つだろうと思い、貯めておいてはや何年。大掃除や引っ越しした時、半分ぐらい捨てたら楽だったと思った人は少なくないだろう。

一般の家庭では、思っている以上にこれらの休眠品が多く、しかも長く家の中の一部を占領し続けている。家族の様々な変化に応じて衣類、家電、PCやAV機材、食器、書籍、スポーツ用品、鞆、家具などを買い換えてますます休眠品が増える。

ところが、そんな休眠品が必要な人もいないのに役に立っていない。

### 「弊害」

蔵がない。収納場所が満杯。仕方がないので、家の中に積み上げる。もはや、部屋中に種々の「物」がいっぱい。せっかく皆が集まった食事でもテレビはつけっぱなしで、手間をかけた料理よりプロ野球やドタバタ番組なら奥さんがだんだん手抜き料理になるのも無理はない。勉強する学生もラジカセをならしながらの「ながら族」、それらに目や耳が向きじっとり考えない習慣がつく。



### 「過去に習う」

もともと、日本の座敷や茶室は、できるだけ物を置かない美学があった。何も置かない座敷が哲学の場となり、いろいろとその部屋が使い分けられた。洋室は和室に比べ、融通性が低い。何かの理由でベッドを必要とする人は別として、ベッドで寝室に限定しないで、布団を使えば片付けて和室の多目的使用がかなう。折り畳み足のついた座敷机を使って、用が済めば片付ける。茶ぶ台を持ち出して、食事。夜は布団を敷いて就寝。同じ部屋をいろいろと利用できる。冠婚葬祭でお客が来ても、人数の変化に融通が付きやすい。全室洋間では味気ない。だから、外観は洋風でも一部屋を押し入れ、天袋付きの和風に建てる方が売りやすい。和室の多便性を潜在意識に持っている人が多いからだろう。

### 「不用品を役立てる人募集」

休眠品を活性品に換えるには、役立てる人にあげればよい。ただ、休眠品を抱えている人達は、役立てる人を自分でまだ見つけていない。こんな事で困っている人を助けるために、ボランティア協会で休眠品を出してもらおうよう募集し、それらを役立てるPRをしてはどうでしょう。募集の仕方は、種々アイデアがあると思いますが、まずできるところから始めましょう。

### 「チャリティーバザールかフリーマーケット」

例えば、出品は一人で持ち運びできる物。障害者の人が自分で持って帰れる物。希望者が多いような品物は、競りにかける。手間を少なくするため、競りは百円単位。受渡し後、その品物の所有権が移るので、管理と修理費などは買い取り人持ち。

会場は、ボランティア協会の一室。今後の年中行事として、毎年X月第X日曜日。品物搬入は正午まで。役立て人募集は午後1時から。2時から競り。店じまいは3時から4時迄とか。何が出てくるかお楽しみ。成功すれば、次は知人、親戚、会社や近所の人に品物の無料提供を呼びかけて、少し大きな物でも取り扱えるかも知れません。そして喜ぶ人の顔が見れます。空きスペースのできた人も、品物を役立てられる人も。

こんな形式で休眠品を活かしてみませんか!

昨年の障害者の日にまとめた提案。。。逢坂 乙

いかがでしたか? いろんな動機、目的があって、いろんな思いがどんどん広がっていくようです。

今回は、MACだけでなく、98セミナーのボランティアさんも御紹介したいと思っています。

お楽しみに。。。 (大和なでしこ)